

A東京一宇都宮、第1クォーター、攻め込む宇都宮の比江島選手(左)



バスケットボール

Bリーグ、10季目が開幕

王者宇都宮が白星発進

名古屋Dー北海道、第1クォーター、ドリブルで攻め込む北海道の富永選手(左)

バスケットボール男子、リそなB1リーグの10季目となる2025〜26年シーズンが開幕した。新設のトヨタアリーナ東京で行われた昨季王者の宇都宮ブレックス・アルバルク東京(A東京)は宇都宮が持ち前の堅守でペースをつかみ、81-56で白星スタートを切った。A東京の攻めに、5人が連動して対応。相手のシュートチャンスをとことくつぶした。コネル監督は「いいエナジーで試合に臨めた。成長を見ることができた」とうなずいた。

パリ五輪代表の富永啓生選手が加入したレバンガ北海道は名古屋ダイアモンドドルフィンズに56-68で敗れた。昨季はNBA(全米プロバスケットボール協会)下部リーグであるGリーグでプレーした富永選手はBリーグ初出場。約27分の出場で、3点シュート1本を含め9点を挙げた。

今季は26チームが東西2地区に分かれて実施。各地区の上位2チームとワイルドカード4チームの計8チームが年間王者を決めるチャンピオンシップに進む。16年の誕生以来リーグ人気は伸び続け、プロ野球、Jリーグに次ぐものとなってきた。来季(26〜27年)には最上位カテゴリーをB1から「Bプレミア」とするなど、改革が待っている。



「スポーツニュース」のダウンロードはこちらから

JSPN

スポーツ★ニュース

SPORTS
NEWS
Vol.169

2025年10月14日発行

国スポ

地元滋賀、44年ぶり総合V

次回は青森県で



総合開会式で、炬火の点火に臨む陸上の桐生祥秀選手(中央左)と元競泳選手の大橋悠依さん(同右)ら



総合開会式、地元滋賀県選手団の入場行進

第79回国民スポーツ大会「わたしが輝く国スポ2025」は9月28日に、滋賀・平和堂HATOSタジアムで総合開会式が行われた。県内各地を中心に熱戦が繰り広げられ、8日に閉幕した。

天皇杯男女総合優勝と皇后杯女子総合優勝は開催地の滋賀が獲得した。1981年に同県で開催された大会以来、44年ぶり2度目。3年連続で男女総合優勝していた東京は2位に終わった。

炬火分火者を務めたカヌーの神田仁湖選手(滋賀)は「多くの人が関わってくれたおかげで輝くことができた」と大会を振り返った。

今回は青森県を主会場に開催される冬季スケートアイスホッケー競技会は来年1月31日〜2月8日、スキー競技会は2月14日〜17日、本大会は10月10日〜20日に実施される。

本紙面が日本スポーツ協会ホームページ内の「JSPNスポーツニュース」で見られます

日本スポーツ協会

検索



日本スポーツ協会ホームページTOPページ

PUBLISH[一覧はこちら]

JSPNスポーツニュース

で読みたいニュースを見つけてね!

スポーツ★
WINNER

JSPNスポーツニュース 第169号
2025年10月14日発行
(次回は2025年12月8日発行予定です)
JSPNニュースは、スポーツ振興くじの助成を受けて制作・配送しています。

企画：JSPN(公益財団法人 日本スポーツ協会)
https://www.japan-sports.or.jp/
監修：時事通信社
〒104-0061 東京都中央区銀座5丁目15番8号 電話03(3524)6944

JSPN
Japan Sport Association